

土圧計に関する実験的研究

九州大学 大原 滋生

現在、土圧計と稱し使用せるものゝ多くは普通の圧力計であり、水圧、気圧及び土圧との使用分野について、その名称のみを異にし、その構造上に何等の相異点はない。

しかるに、水と気体とに於ては、その物理的性質に多くの相似点をもつるので、同一構造の圧力計によりその圧力値を殆ど正しく測定出来るが、これを土圧計として用ひる場合、果して正しい測定が出来るか、否かは、その物理的性質の相異から甚だ疑問であり、普通或る程度の誤差を伴うことが定説と云つてゐる。

筆者はこの点について或る程度研究してみなければならぬ必要に迫られ、この誤差をいかにして克服して、出来るだけ正しい値を得る事をオーナーの目標とし、続いて、出来得ればこの誤差の原因をも究めたいと考えこれに関する実験的研究を行つてゐるが、現在までに知り得た結果を概括的に述べる。

以上